現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】消化器疾患に対する手術アプローチ・術式による治療成績への影響に関するレジストリー研究

【研究対象者】
2013 年 1 月～2035 年 12 月までの間に、消化器外科において食道癌・胃癌・大腸癌・肝臓癌・膵臓癌・胆管癌・炎症性腸疾患と診断され、診断・治療を受けられた方

【利用している検体・診療情報等の項目】
〔診療情報等〕年齢、性別、身長、体重、術前の全身状態評価、術前併存疾患の有無、診断名、術前画像診断（消化管造影検査、内視鏡検査、CT、MRI、PET）、術前検査データ（血算・生化学・血歴凝固、腫瘍マーカー）、周術期データ（手術時間、出血量、手術手技、術中合併症）、病理診断、術後経過、合併症、入院期間、再発までの期間、生存期間、転帰

【利用の目的】診断ごとの手術アプローチと術式に対して短期・中期・長期成績を検討することで、個々の病態に対する最良の外科治療を解明することを目的としています。

【研究について】
遺伝子解析研究　（有・無）
営利企業との共同　（有・無）

【利用期間】
2026 年 10 月～2036 年 12 月までの間

【佐賀県医療センター好生館　研究責任者及び問い合わせ担当者】
研究責任者：消化器外科　松藤祥平
問い合わせ担当者：消化器外科　松藤祥平
対応可能時間：平日 9 時 ～ 16 時
電話　：0952－24－2171（代表）
Eメール：rinsho@koseikan.jp(臨床試験推進部)